

「学力向上ポートフォリオ(土合中学校版)」

学力向上目標

全ての生徒に対して、

○基礎的・基本的な知識及び技能の習得

- ・各学年で習得すべき式の計算ができる。(自校テストで80%以上にする)
- ・各学年で習得すべき漢字の読み書きができる。(自校テストで80%以上にする)

○「思考力・判断力・表現力」の向上

- ・令和3年度全国学力状況調査の国語、数学の「思考・判断・表現」に関する調査において、平成31年度の自校の平均正答率より3pt向上させた値にする。

○主体的に学習に取り組む態度の育成

- ・令和3年度さいたま市学習状況調査の質問38「授業では、学校やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか」の肯定的な回答の割合を、令和2年度の自校の結果より3pt向上させた値にする。

具体的な手立て

- ①さいたま市のアクティブ・ラーニング型授業において、「つかむ・見通す・自力・協働・練り上げ・メタ認知」の6つの学習プロセスを充実させる。
- ②ICTを利用した授業で教科の興味を引くとともに、タブレットを活用して自ら考え、発表し、様々な意見と触れ合う場を積極的に設定する。
- ③各教科の勉強方法やテスト勉強の計画の立て方の例などを作成し、シラバスと一緒に配布する。
- ④生徒に評価のフィードバックを継続的に行い、教師は自らの指導を見直し、評価と指導の一体化を図る。

結果

今年度の振り返り・次年度に向けて